

【ふるさと会瀬】から 郷土研究 その1

昭和22年(1947年) 会瀬小学校で郷土研究の資料作りが行われた。終戦と同時に教育制度が大きく変わり国民学校から小学校へ改称され、新制中学校が発足し小学校に併設された会瀬中学校が開校した年であった。軍国主義、国家主義的な教育から民主主義の新教育へと急変したこの期にもっとも戸惑ったのは先生だった。新教育を模索する中で地域に密着した生活単元学習が新教育の先端を行くものであったから、身近な会瀬や日立をもっと知ろうとした。調査研究の中心になったのは新進気鋭20代前半の佐藤惣一先生であった。

ベテランの先生が各分野ごとに分担して調査し「日立郷土研究」と称し取り組んだが多岐にわたる内容であった。(町村合併以前の日立であり会瀬・助川・宮田・本山を含む地域を意味している。)

「日立の自然環境」位置・気候、地質形、植物分布、浜植物、動物、魚類、土壌

「日立の産業」鉱業、工業、農業、牧畜、水産業、商業、林業

「日立の交通・通信」、自動車交通、都市計画道路、郵便局

「郷土の文化」保健衛生、化施設、日立の沿革、年中行事、文芸、人物

先生方の苦労は大変なものであったに違いない。「日立市史」が昭和34年に発行されたが、その基になった「日立春秋史」は昭和28年発行である。昭和22年に会瀬小学校の先生が「市誌」を作ろうとしたといっても過言でない。市や学校の図書館がなかった時代であり、地域に関する図書も極めて少ない中でどのようにして調査したのだろうか。理科が専門であった小沢喜久男先生は実に詳細に動植物について記述しており、鷹のはし愛子先生は身内に鉱山関係者がいたのか日立鉱山について克明な資料を基に報告している。酒井くに先生は牧畜や林業を、滑川トモ子先生は年中行事、そして「郷土の商業」と題して宮田篤雄先生の会瀬学区内の商店について興味ある報告があるので紹介する。

昭和22年9月(1947年)の郷土の商店戸数調査で屋号・店主・類別・本業・兼業・商品・住所が記録されているが現在の会瀬1丁目・2丁目・相賀町の範囲である。 五郎平(酒・雑貨)・瀧平屋(酒・燃料)・カンキョ(雑貨)・扇屋(喫茶・果実)・安田屋(魚)・須田酒店・木下理髪店・小田こんにやく屋・柴田キャンデー屋・小室屋(米・衣服)・栗田精米所・玉の湯・稲荷様精米所・山萬(呉服)・コマ屋(雑貨)・小澤屋(雑貨)・大平洋服店・小池理髪店・丸徳書店・片寄魚屋・竹中青果店・ナバ屋(薬品)・斉藤菓子屋・鈴木理髪店・大内精米所・今橋下駄屋・野中湯・寺の湯・ほまれ屋(酒)・小室屋(塩・みそ)・小林屋(雑貨)・小川屋(洋服)・高砂屋(旅館・魚屋)・長岡商店(塩)・小澤屋(魚屋)・会瀬薬局(薬品)・扇屋(青果商) 以上の37戸が会瀬地区の商店戸数であり専業兼業を含んでおり70歳代の会瀬で生活した方々は記憶にあるに違いない。あくまで昭和22年9月に営業していた商店であり日立製作所の供給所は調査対象になっていない。野菜類は栽培農家がリヤカー(手押し二輪車)に積み行商しており、鮮魚類は浜に近い人が仕入れ通称「ぼでふり」(棒手振り)として住宅地を回っていた。



昭和23年3月卒業6年3組 現在79歳 前列に郷土研究に携った先生方

会瀬小学校からのお知らせ

日立市立会瀬小学校

夏休みもみんなで見守るよ

7月21日(月)から8月29日(金)まで、40日間の夏休みになります。学校では、安全な生活を送るために、次のような指導をしていきます。地域の皆様、子どもたちの姿を見かけたら、「みんなで見守っているよ。」と一声をお願いします。

【子どもたちへの約束】

- ・朝9時までは、おたがいに遊びにさそわないようにしましょう。
 - ・外出するときは必ず「行き先・帰る時刻・一緒に行く人の名前」を家の人に知らせよう。行き先にふさわしい身だしなみで外出しよう。
 - ・海水浴場以外での海水浴はしない。(大人と一緒に行く。)
 - ・花火は子どもだけでしない。(大人と一緒に、あとしまつをきちんと)
 - ・危険な場所では遊ばない。鉄道線路上、工事用の資材置き場、中成沢の沼地等・エアガンなど危険な遊びはしない。・キックボードやローラーシューズは、危険な場所や人の迷惑になる場所では乗らない。
 - ・自転車は必ずヘルメットをかぶって安全に乘ろう。(道路は、4年生以上)
 - ・大ぜいの人が集まる場所、危険の予測されるところ、学区外へは、子どもだけでは行かない。大人といっしょに行こう。
 - ・子どもだけで外泊はしない。
 - ・ゲームソフトやカードなどの売り買いは禁止です。
 - ・携帯電話・パソコンなどはおうちの人に話してから使います。
- ※何かありましたら、会瀬小学校に連絡をお願いします。

【会瀬小学校 Tel 0294-356528】

育成会親睦会ソフトボール大会

5月17日(土)に会瀬学区子ども会育成会の親睦ソフトボール大会が会瀬小体育館で開催。子ども会育成会と先生チームの7チームで熱戦が繰り広げられ、激戦の結果、よつ葉子ども会が優勝、見事8覇を達成。準優勝は潮音子ども会、3位に若竹子子ども会と先生チーム。今後とも子ども会活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

子ども会育成連合会 鈴木啓之

子ども会球技大会 5月31日

【予選】リーグ戦

地区	対戦相手	結果
旭・相賀	会瀬1丁目	旭・相賀 勝利
会瀬1丁目	会瀬2・幸町	会瀬1丁目 勝利
会瀬2・幸町	会瀬3・4・中成沢	会瀬2・幸町 勝利
会瀬3・4・中成沢	東成沢	会瀬3・4・中成沢 勝利
東成沢	計	東成沢 勝利

【決勝】

旭・相賀 対 会瀬1丁目	会瀬2・幸町 対 会瀬3・4・中成沢
旭・相賀 勝利	会瀬2・幸町 勝利
会瀬1丁目 勝利	会瀬3・4・中成沢 勝利
会瀬2・幸町 勝利	会瀬3・4・中成沢 勝利
会瀬3・4・中成沢 勝利	東成沢 勝利
東成沢 勝利	計 勝利

決勝戦はひかり子ども会同士(ひかりA対B)の対戦となり、激戦の結果、決勝同点のため、勝敗はジャンケンでひかりBが優勝。



優勝ひかりB・準優勝ひかりAチーム

平成26年度 会瀬学区自主防災訓練

5月24日(土) 会瀬小学校にて地域住民と会瀬小・会瀬幼稚園が避難訓練「釜石の奇跡」の視聴、起震車や水消火器、煙道体験、引き渡し訓練を実施

(避難者カード記入者)

地区	男	女	計
旭・相賀	11	31	42
会瀬1丁目	14	13	27
会瀬2・幸町	31	47	78
会瀬3・4・中成沢	17	52	69
東成沢	20	20	40
計	93	163	256

地震車体験者数116名



訓練の様子